



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年9月14日	
問い合わせ先	課名	政策企画課
	電話	直通 803-1043 内線 3587
担当者	職名・氏名	担当課長 岡本
	職名・氏名	課長補佐 藤田

広 報 連 絡

1 件 名

～学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト～
ノートルダム清心女子大学「ツボジョーワールド探検隊」が、オンラインで坪田譲治文学朗読会（紙芝居）及び交流会を開催します

2 趣 旨

高齢者の方々には懐かしくなじみ深い「紙芝居」の形で、坪田譲治の作品を分かりやすく楽しむことができるような朗読会を開催します。

また、朗読会后、「ツボジョーワールド探検隊」と高齢者との交流会を行います。

なお、本件は、済生会ライフケアセンターの協力のもと、ノートルダム清心女子大学と済生会ライフケアセンターをオンラインで繋いで実施します。

3 撮影日時

令和4年9月15日(木)15時～16時

4 場 所

ノートルダム清心女子大学国際交流センター（北区伊福町二丁目 16-9）

5 問合せ先

当日の取材については、次の代表者までご連絡ください。

代表者：ノートルダム清心女子大学 文学部

山根 知子（やまね ともこ）教授

6 添付資料

「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」実施概要

「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」実施概要

事業名	坪田譲治が伝えた豊かな心から見る福祉の探究と発信 －SDGsの視点からあらゆる人が共生する未来へ－
大学名	ノートルダム清心女子大学
団体名	ツボジョーワールド探検隊
代表者名	文学部教授 山根 知子

件名	「ツボジョーワールド探検隊」が岡山済生会ライフケアセンターと 行う高齢者に対する坪田譲治文学朗読会（紙芝居）及び交流会について
日時	令和4年9月15日（木）15:00～16:00
場所	ノートルダム清心女子大学国際交流センター、済生会ライフケアセンター「なごみ苑」 (zoomによるオンラインで両会場を繋ぐ)
趣旨・内容	<p>【趣旨】</p> <p>これは前年度まで学生有志による活動であった「ツボジョーワールド探検隊」が「総合探究Ⅰ」という授業科目として活動を行う最初の場であり、今年度の企画行事として新たに作成した「紙芝居」を朗読会という形で初披露する場になります。年齢を問わず幅広い人に理解してもらえる「紙芝居」によって、私たちの目指す〈共生する未来〉への一歩とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朗読会では、坪田譲治の作品を、高齢者の方々には懐かしくなじみ深い「紙芝居」の形でわかりやすく楽しむことができるように発表します。これにより、岡山出身の作家である坪田譲治の新たな一面を紹介し「人に対する思いやりの心」を高齢者の方々と共有します。 ・交流会では、上記の坪田譲治の作品からうかがえる「人に対する思いやりの心」を「紙芝居」を通して知ってもらった上で「ツボジョーワールド探検隊」と高齢者の方々が交流を行います。 <p>日常では世代間の隔たりがあり、関わることの少ない私たち若者と高齢者が交流することで、お互いにどのようなことがうれしいのか、「人に対する思いやりの心」とはどのようなものだと思うのか、というような価値観を共有します。このように異なる世代、異なるコミュニティに属しているの方々と交流することで「他者と共に生き</p>

ていくということ」について考え、地域共生社会の構築である〈共生する未来〉に繋げていくことをねらいとします。

【内容】

新型コロナウイルス感染症対策としてオンライン形式で高齢者の会場と私たちの会場を繋ぎ、①朗読会、②交流会を行います。

①高齢者の方々には事前に収録した、紙芝居「けんかタロウとけんかジロウ」の朗読 DVD を、会場を繋いだ画面から視聴してもらいます。坪田譲治の作品である「けんかタロウとけんかジロウ」を視覚・聴覚にうったえる「紙芝居」にすることで身体的機能に不安のある、どのような状態の高齢者にもわかりやすく楽しんでいただけるように工夫をしています。

②DVD 視聴の前後で「ツボジョーワールド探検隊」と高齢者の方々と交流を行います。

視聴前には「ツボジョーワールド探検隊」や視聴していただく「紙芝居」についての簡単な紹介を行い、視聴後には「紙芝居」の内容とテーマである「人に対する思いやりの心」についての意見・感想の交換を含めたお話を、画面を通した形で行います。